

しもむーの4コマも今回で5作目。この技術、至高の領域に近い。

ゆざまち 協力隊通信

つながり広がるゆざまち!の11月号



ゆざまち協力隊のつぶやき



松尾尚記

@「若者を中心とした
ビジネス創出事業」支援

9月にBBCにてライブを行いました。やっぱり音楽はいいな〜と実感した夜でした。協力隊でもバンド組んでイベント出たいですね。そして先月は待ちに待ったoasisのライブに行ってきました!



吉田実

@DX推進支援・
スマホ道場3代目師範

10/26の民俗芸能公演会に向けて篠笛を練習中です。2団体&3種類の篠笛を吹くので頭がこんがらがります。宣伝を、と思いましたがこの通信がお手元に届くころには終わっている。



下村俊太郎

@遊佐高
教育コーディネーター

こけし祭りは足袋持参なので、前日慌てて探したら、「オビヤ」さんで購入できました。助かりました。来年はこけし人形の中に入って練り歩く人をやりたいです。暑そうだけど。



早坂豊美

@情報発信・
水循環保全啓発

最近、秋田県小砂川の湧水を見してきました。池の底に広がる白い砂から、ポコポコと湧き出す水はとても優雅で美しく、まるで命のリズムのようで、見ていて全く飽きることがありませんでした。



水谷響

@遊佐高
暮らしのコーディネーター

秋田縦断旅行で泊まった大館の家、協力隊の方が運営していて意気投合!秋田犬に惹かれて移住、比内地鶏就農を目指す話を聞けました。他地域の人との繋がり、遊佐の話ができることが嬉しいな。



白井駿平

@情報発信・
水循環保全啓発

東京で「さんやま会」のイベントに登壇しました。山形・山梨・山口の「山」がつく県から集まった3市町が地元をPRするイベント。人々の心に癒しを与える遊佐町の魅力を語ってきましたよー!



秦秀平

@DX次世代人材育成支援・
スマホ道場2代目師範

エレクトーンの印象が強そうな私ですが、最近は歌がマイブームでして、よくカラオケに行っている練習しています。少しずつうまくなっていくのが楽しいです。どこかでお届けできるといいですね。



久田直

@遊佐高
暮らしのコーディネーター

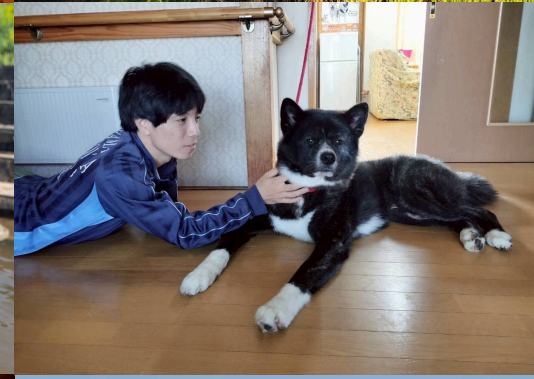
秋の香りが強くなり、美味しい季節から訪れる冬が怖くもあります。早く米作りにも携われたらと思っています。毎日、遊佐高校の県外留学生と遊佐の温かさを感じて邁進中!



渡辺力

@観光振興・
鳥海山・ジオパーク推進

こけしまつりのパレードを今敏監督の名作「パプリカ」と表現するしもむーのセンスに脱帽しつつ、怒涛の夏が終わったなあとしんが風が吹かれながら思います。日本中で遊佐町をPRできた夏でした。



読者の声



30代男性

協力隊の皆さんが楽しそうに活動している雰囲気を見られること自体が、町内外に良い影響をもたらすことになると思います。是非今後も発信よろしくお願いします!



編集部より

お声をお寄せいただきありがとうございます!今後とも協力隊員を身近に感じていただけるよう工夫しながら発信していきたいです。



来ちゃいなよ。

ゆざまち

遊佐の魅力を発信するWEBメディア



「来ちゃいなよ。ゆざまち」facebook
@yuzamachi.com



／ほぼ／日めくり!ゆざ!Instagram
@himekuri_yuza

ゆざまち協力隊通信 2025年11月発行

製作:遊佐町地域おこし協力隊・遊佐町役場企画課定住促進係内 (tel: 28-8257)





渡辺 力 わたなべ りき (愛称:リっきー)

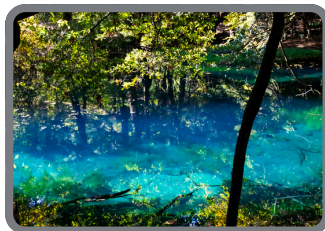
遊佐町の観光振興にかかる業務と
「鳥海山・飛島ジオパーク」の推進業務担当



最近のマイブーム：鳥海山・飛島ジオパークの
ことを「ちょっとび」と呼ぶ

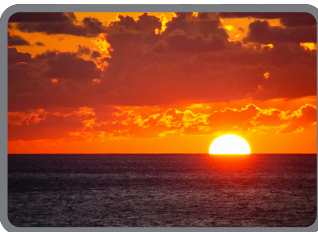
ユネスコ世界ジオパーク認定を目指す「鳥海山・飛島ジオパーク」。今回は、「鳥海山・飛島ジオパーク」の推進業務を担当する渡辺力隊員に、ジオパーク活動にかける思いについて聞きました！

鳥海山・飛島ジオパークとは？



山形県遊佐町/酒田市、秋田県にかほ市/由利本荘市で取り組んでいて、鳥海山と飛島、日本海が育んだ多様な自然環境とその恵みが自慢のジオパークです。来年で認定から10周年の節目を迎えます。地域資源に基づいた学習や新たな観光の開発に活用していただいている他、丸池様や釜磯

海岸などの見どころの保全活動などを行っています。また、10月に行われた民俗芸能公演会の後援に実は鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会が入っているなど、地質や地形に限らず食や文化を含めた地域の良さ・素晴らしさをそのまま次世代に引き継ぐことを目指した取り組みです。



活動で大切にしていることは？

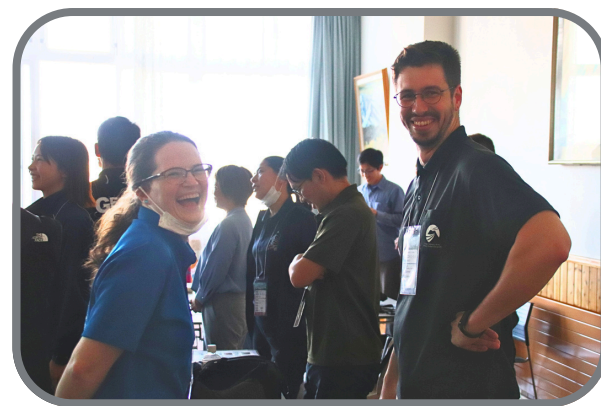
ジオパーク活動では地域内や他のジオパークとのネットワークがとても重要なので、各地とのつながりを広げ、維持していくことを大切にしています。鳥海山・飛島ジオパークは、教育・観光・保全など多岐にわたって、秋田・山形の垣根を越え互いに支え合えることが魅力だと感じます。このようなつながりを全国に広げ、ゆくゆくは世界中のジオパークの仲間とも交流できたら最高ですね！

また、昨年の水害の際には他地域のジオパークからボランティアを派遣してくれたことがありました。ジ



オパークという共通の枠組みのもと、分野を超えて協力し合い困ったときに助け合える仲間を増やせるのもジオパークの魅力です。そんな全国のジオパークの仲間感謝を伝え、遊佐町の魅力をPRしてつながりを広げるため、9月には「日本ジオパーク全国大会」に参加してきました！

日本ジオパーク全国大会の様子を深堀り！！



鳥海山・飛島ジオパークのカトリナ国際交流員と
島原半島ジオパークのニコライ研究員も交流！

どのような大会ですか？

2025年11月現在、日本には48のジオパークがあり、地域の魅力ある資源を生かした活動が各地で活発に行われています。

そんな各地域の取り組みや魅力、最新の研究成果や課題を共有し、今後の活動に生かすべく情報交換や地域同士の交流を行う場がこの「日本ジオパーク全国大会」です。毎年国内のジオパークが持ち回りで開催していて、15回目の今年の舞台は、北海道の「十勝岳ジオパーク」。十勝岳連峰の火山活動と火砕流、人々の開拓の歴史が作りあげてきた丘の景観が美しいジオパークです。鳥海山・飛島ジオパークからも遊佐町長、研究員、ジオガイド、役場担当者と、幅広い面々が参加しました。

参加しての収穫や感想を教えてください！

全国のジオパークのみなさんと交流した2日間。どのジオパークも個性と魅力にあふれていてたくさんの刺激を受けました。そのうえで改めて感じたのは、「やっぱりちょっとび、すごいいい！」ということ。海のほど近くに山があり、豊かな食と文化を育みながら、ジオパーク内で水が循環している。鳥海山には唯一無二の魅力が詰まっていて、「自分ってこんなに鳥海山が好きだったんだ」と再認識しました。

ネットワークを広げるだけでなく、他の地域の良さに触れながら地元の魅力を再確認できたのは大きな収穫です。町の方々にもいろんなジオパークを知ってもらい、「他の地域も素敵だけど、やっぱり鳥海山・飛島ジオパークが一番！」と感じてもらえるように、これからも活動が続けていきたいと思います！

全国各地のジオパークのボロシャツ
見ているだけで面白い。



お知らせ

私たちが企画
しています



とみー ぺいたん

●湧水学習会を開催します

～湧き水でお米の炊き比べ～

日時：12月13日(土) 10:00～

場所：高瀬まちづくりセンター



●大同大学鷺見教授による講演会～

日時：12月15日(月) 18:30～

場所：鳥海温泉遊楽里 鳥海文化ホール

●アンケートにご協力ください

今月も読者の皆様からのご意見・
ご感想を募集しています。
ぜひ皆様の声をお寄せください。

→→→

